



2020年(令和2年) 5月5日 火曜日

発行所 中部経済新聞社 〒450-8561 名古屋市中村区 名駅4-4-10
編集局 052(561)5212
読者開拓局 052(561)5216
広告部 052(561)5213
事業部 052(561)5675
総務部 052(561)5215
東京支社 03(3572)3601
©中部経済新聞社2020
購読のお申し込み ☎0120・605・123

音と映像で人をつなぐ
教育産業株式会社
本社 名古屋市中区丸の内三丁目一八番二八号
☎051-971-1011
支店 東京・静岡・浜松・豊橋・岡崎・豊田・岐阜・三河
http://www.ksg.co.jp

13面 社会 観光業の人材、農家で活用 コロナで外国人実習生が来日できず
14面 特集 発達障害支援アプリ開発へ 一宮市の森本陽加里さん

きょうの紙面

をト まる



せらは新型コロナウイルスの除菌 サービスに乗り出したイメージ

名市内中小企業 “存在感”を發揮

新型コロナウイルスの感染拡大で浮かび上がるさまざまな社会課題の解決に貢献しようと、名古屋市内の中小企業が奮闘している。本業の技術を生かして、新型コロナウイルスの除菌サービスを開始したり、自宅待機する子どもにも食事を配達して安全確認するなど、各社とも知恵を絞っている。

自社技術課題解決に生かせ



入ると問い合わせが急増。ある会社は20社に断られ、同社を頼ってきた。こうした状況を見かね、従業員を確保する特殊な防護服を調達し、参入を決断した。すでに愛知県内で感染者が確認された事案所で施工した。

社会貢献へ知恵絞る

今後、施工エリアを中部以外のにも広げる。同社の力配食サービスを手掛ける子供未来研究所(本社名古屋市緑区)は、愛知県内の小学校などは5月末まで休校する。運営する学習塾で、共働きで休校中に自宅待機する子どもへの食事を用意できない家庭が多いため、サービスを開始した。

渡邊敬一社長は「ネット販売はお客にすぐ届けられるようにしており、感謝の声が寄せられている。報道後、大手量販店からの注文も増えた」という。子どもへの安全確認も、休校中に自宅待機する子どもにも食事を配達し、安全確認のサービスを提供する。山口香織社長は「こうした時で話で安全を確認する。山口香織社長は「こうした時で話で安全を確認する。山口香織社長は「こうした時で話で安全を確認する。」



けるせら(名古屋市中区)の世良秀雄社長は使命感に燃えていた。4月に新型コロナウイルスを排除するサービスを開始した。次亜塩素酸ナトリウムやエタノールを使った本業のカビ取り技術を生かせるかと判断した。ただ、サービス開始には葛藤もあった。従業員の感染リスクがあるためだ。当初、コロナの除菌工事の依頼は断っていたが、3月にほとんどの生産。地域貢献として、4月までに累計10万枚の玄関に2次元バーコードを貼り、食事を届けるとバーコードをスマートフォンで読み取る。配達完了を家族に通知し、子どもには電話で安全を確認する。山口香織社長は「こうした時で話で安全を確認する。」

緊急事態宣言 31日まで延長 「新しい生活様式」提言 安倍晋三首相は4日、新型コロナウイルス特別措置法に基づき政府対策本部会